

会議録

令和8年8月24日

件 名	令和8年度第2回鹿児島市食育推進委員会	作 成 課	保健政策課
日 時	令和8年8月18日(火) 14時00分～15時00分		
場 所	市役所 東別館9階特別中会議室		
出 席 者	公募委員3名、学識経験者、消費者団体等の代表者2名、教育福祉関係団体の代表者2名、保健医療関係団体の代表者3名、農林水産業関係団体の代表者1名 計12名（欠席5名）		
市出席者	事務局：保健政策課長、健康づくり係長、係員		
会 次 第	1 開 会 2 議 事 議題 第五次かごしま市食育推進計画(素案)について 3 その他 4 閉 会		
主な意見等	（委 員）素案5ページの市民意識調査の実施方法について、オンラインでの調査も実施しているため記載した方が良い。 （事務局）修正する。 （委 員）素案19ページの食育推進ネットワークの参照ページについて、記載がない。 （事務局）資料編に記載するため、ページが確定次第修正する。 （委 員）素案33ページの農林漁業体験の取組について、漁業に関する取組を記載した方が良いのではないかと。 （事務局）関係課に確認後、修正する。 （委 員）素案16ページの食品ロスに関する説明について、食品ロスの削減は環境面だけでなく道德面も含まれることから、第四次計画同様、道德面に関する文言を追記してはどうか。 （事務局）事務局にて検討する。 （委 員）素案26ページの健全な食生活の実現に向けた「大人の食育」の推進における市の取組において、保健予防課・保健センターが所管課となり養成・育成している食生活改善推進員による料理教室の実施を追記してはどうか。 （事務局）修正する。 （委 員）第四次計画の「食に関するボランティア数の増加」について第五次計画において、削除されている。 （事務局）ボランティア数の高齢化等の要因があり、ボランティア数を増やしていくことは難しいと考え、目標項目からは削除するが、「食に関する情報発信と人材育成」の基本施策の中で取組は継続して行う。		

(委 員) まちかどコメンテーターについて、どのような取組か。

(事務局) 市民協働課が行っている制度であり、登録しているまちかどコメンテーターを対象にアンケート調査を行うもの。

(委 員) 「農林漁業体験を経験した市民の割合の増加」に関するアンケートの設問について、農林漁業体験とあるが、選択肢の内容が農業に限定されているように感じる。

(事務局) 選択肢の補足として、具体的例を挙げて選んでいただくようにしている。農業以外にも漁業や林業が含まれることが伝わるよう、次回のアンケート調査では修正を検討する。

(委 員) 水産関係では、魚類市場での見学ツアー等もあるため、林業を含め、継続して農林漁業体験の経験について幅広く情報収集していくと良いと思う。

(委 員) 「食事をよく噛んで味わって食べる人の割合の増加」について、ゆっくりよく噛んでたべることと、カミング 30 とあるように 30 回以上噛むことが大切なのか。「ゆっくりよく噛んで食べているか」は曖昧な表現となっているのではないか。

(事務局) 第五次計画においては、検討の結果、現行通りの表現とし、まちかどコメンテーターにて意識して噛むことに関する現状値を把握のうえ、今後の取組の参考にする予定である。

(委 員) 噛む回数については、口腔状態等に個人差があるため、何回以上という表現はされなくなっている。よく噛んで食べているか、意識しているかということが大事だと思う。

(委 員) 学校でも「“意識して” よく噛んで食べましょう」と声かけをしているので、意識して食べることが大切だと思う。

(委 員) 園では、食材をみて噛む回数を促すような声かけをするようにしている。

(委 員) 同じく意識をして噛むことやのみこむことを伝えるようにしている。

(事務局) よく噛むことに関する取組について「意識してよく噛む」ことの普及啓発等が出来るように素案の修正を検討する。